

## 剰余金処分計算書

(単位：円)

項 目	金 額	
<b>I. 当期未処分剰余金</b>		<u>3,253,979,618</u>
<b>II. 剰余金処分数額</b>		
1. 法定準備金	270,000,000	
2. 利用分量割戻金	908,083,451	
3. 出資配当金	116,675,000	
4. 任意積立金		
災害対策等積立金	500,000,000	
リスク対応準備金	500,000,000	
本部施設再編整備準備金	300,000,000	<u>2,594,758,451</u>
<b>III. 次期繰越剰余金</b>		<u>659,221,167</u>

## 剰余金処分について

- (1) 法定準備金は、生協法と定款の規定に沿って積み増しを行います。  
当期は2.7億円を積み増し、累計で37.7億円とします。
- (2) 利用分量割戻金は、供給高の0.21%とします。
- (3) 出資配当金は、配当率0.5%とします。
- (4) 任意積立金は、13.0億円とします。
  - ① 大規模地震などの自然災害による施設の損壊からの回復に備えるため、災害対策等積立金5.0億円を積み立てます。累計で29.1億円とします。
  - ② 自然災害にとどまらず事業リスクに備え、リスク対応準備金5.0億円を積み立てます。累計で16.5億円とします。
  - ③ 本部施設再編整備準備金は、施設の老朽化対応、分散する施設の統合、貸借物件の契約解消により、業務効率向上とコスト削減を目的に本部施設を再編するために3.0億円を積み立てます。
- (5) 次期繰越剰余金には、生協法第51条の4で定めている教育事業等繰越金として1.4億円が含まれています。